

平成 22 年度 事務 事業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名	産業デザインコンサルティング事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課 (室)	繊維・デザイン振興	G・T	
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 一ビジョン [元気な産業 <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事 業 始 始 年 度 10 年 度 経 過 年 数 13 年	事業終了 予定年度 24 年 度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務		
[事業目的] 県内企業のデザイン・企画開発力の向上のため、企業が抱えるデザイン開発等の諸課題について相談・助言できる人材を確保し、その支援体制を整える。											
[事業内容] 県内企業が抱えるデザイン戦略の取り入れ方やデザイン開発への課題について、県内外のデザイナーに相談できる場を東京および県内に設け、その助言を行う。											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		8,421	7,100	7,064	7,595	4,553	-12.2%				
2月現計予算額の推移		8,421	7,100	7,064	7,595	4,053	-13.8%				
決算額の推移		7,949	6,997	6,403	6,642	3,439	-16.2%				
事業効果 の推移	活動 指標	相談件数	93	90	86	103	65	-6.2%	IV		
		有料指導相談件数					68	47	-30.9%	IV	
		無料指導相談件数					35	18	-48.6%	IV	
	成果 指標	相談企業数	41	33	30	32	19	-15.6%	IV		
		有料指導相談企業数					14	7	-50.0%	IV	
		無料指導相談企業数					18	12	-33.3%	IV	
		商品開発着手件数	16	17	17	22	11	-3.6%	III		
	有料指導開発着手件数					20	5	-75.0%	IV		
	無料指導商品開発着手件数					2	6	200.0%	I		
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []									
区 分		平成22年度予算額				事業開始後の見直し状況			特 記 事 項		
予 算 額 (単位：千円)		4,053				・(H17)デザインセンターの自主性を高めるため、委託から補助事業へ切替。 ・(H19)デザイナー派遣制度として有料化導入(団体等のグループカウンセリングは、無料継続) ・(H21)派遣するデザイナーの人数を増加し、利用率を拡大。(50件⇒75件) ・(H22)活動指標、成果指標の件数を有料指導と無料指導で分けた。					
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源										
	一 般 財 源	4,053									
[事業の評価]											
所 属 的 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 有料指導相談に国庫を取込んだため、相談件数に国庫分15回を含めると、相談件数は、計画の8~9割の達成。今年度より、国庫分を含め相談回数の上限を1社10回までとしたことで相談企業数は減るが、ブランディングやマーケティングにより丁寧な支援を行えるようになった。指導内容によっては、必ずしも商品開発を行うわけではない。				評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し			
	<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了								
	<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他								
	見 直 し 額	△ 500 千 円									
[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 各企業のレベルに応じた相談・指導体制を整備することは、県内企業のデザイン力向上を図る基本的な支援制度として効果も高いことから、本事業を継続して実施していく。今後は、ブランディングやマーケティングといった指導を増やしていく。											

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名	福井デザインアカデミー開催事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部(庁)		地域産業・技術振興 課(室)		繊維・デザイン振興 G・T		
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 11 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 24 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]

商品コンセプトを生み出す構想力と、企画から販売まで行う調整力とを密接に連携させ、商品全体のデザインマネジメントができる実践的な人材の養成を図る。

[事業内容]

企業等の経営者、役員、企画・デザイン開発担当者を対象に、長期・短期カリキュラムに基づくデザイン人材研修を開催する。
 ・デザインマネージャー養成課程（実務者コース）

[予算額および指標の推移等]

(単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移		6,059	2,900	2,640	3,009	5,723	10.8%			
2月現計予算額の推移		6,059	2,900	2,640	3,009	5,723	10.8%			
決算額の推移		6,059	2,900	2,309	2,903	4,940	5.8%			
事業効果 の推移	活動 指標 開催日数	20	15	17	17	17	-2.9%			III
	成果 指標 受講者数(無料講座)		129	103	198	249	32.6%	受講定員 H21:100名 H22:200名		I
	成果 指標 修了者数(有料講座)	26	33	33	22	13	-11.8%	受講定員 H21: 40名 H22 : 20名		IV
	指標 満足度	-	-	-	87%	94%	7.7%			I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	5,723		
財源内訳	国 庫	H17:デザインセンターの自主性を高めるため委託から補助事業へ切替 H19:デザインマネージャー養成(前期・後期)を、経営者・実務者の各コースへ再編 H20:経営者コースの受講者負担率の引き上げ(1/3→2/3) H21:オープンセミナーの開催に併せ、商品開発パネル展及びデザインセンター職員による相談事業を開催 H22:活動指標に無料講座の受講者数と成果指標にアンケート結果を示す満足度を追加 経営者コースを廃止し、特別実践講座として著名デザイナーによる展示会および講演会を設けた。	
	その他特定財源		
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]	評価に基づき今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他 見 直 し 額 △ 353 千 円
	セミナーは、内容により満足度にばらつきはあるが、概ね満足度は得られている。著名デザイナーによる特別講座を受講した企業が、実際に指導を希望しデザインコンサルティング事業に結びついている。本県産業の高度化を推進するために、県内企業のデザイン・企画開発力向上を目的とした人材育成は重要である。	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]	
	著名デザイナーによる特別講座、オープンセミナーの開催にあわせた商品開発パネル展およびデザインセンター職員による相談事業を引き続き実施していく。	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	機械工業産地振興対策事業	含まれる事業数	4	所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課(室)	製造業振興	G・T
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 56 年度 経過年数 29 年	事業終了 予定年度 24 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 本県の基幹産業である機械工業の総合的な発展、振興を図る。

[事業内容]
 機械工業を対象とした、産学の技術交流および共同研究の促進、経営能力の強化、見本市出展等による販路開拓、熟練技術者の派遣交流に対する補助。

[予算額および指標の推移等]

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		6,200	6,000	5,700	5,700	5,700	-2.1%		
2月現計予算額の推移		5,053	4,669	2,938	3,495	3,284	-7.9%		
決算額の推移		4,613	4,549	2,310	3,321	3,000	-4.1%		
事業効果 の推移	活動 指標	組合員数	85	90	89	85	84	-0.2%	Ⅲ
	成果 指標	見本市出展団体数	2	7	-	5	4	67.1%	I
	成果 指標	研修事業参加者数	411	324	692	581	550	17.8%	I
	成果 指標	見本市成約件数	2	20	-	33	35	323.7%	I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []	

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	3,284	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年度「熟練技術者派遣交流事業」を新設 平成18年度「機械工業技術者養成事業」を廃止 平成19年度「地域企業間交流支援事業」を廃止し、「福井高専連携交流支援事業」を新設、「広域取引支援事業」ほか2事業を見直し 平成21年度「機械見本市出展支援事業」「熟練技術者派遣交流事業」を拡充 平成22年度「熟練技術者派遣交流事業」に、文科省の国庫事業と重複していた3高校を復活(国庫廃止に伴い) 	
財源内訳	3,284		
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	3,284		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 福井県機械工業組合の組合員数がほぼ横ばいにある中、見本市出展は同様の他事業への重点参加により減少したものの、研修事業への参加は増加傾向にあり、本事業に対するニーズの高まり、効果は十分にあると考えられる。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本県基幹産業である機械工業は、中小企業が多数を占めており、受注開拓等の経費を負担する余力、経営能力を向上させる機会が少なく、また昨今の景気減速により厳しい状況に直面している。このため、本事業はこれらのニーズを反映したものを実施することとし、見本市出展支援事業などの活動状況に合わせて事業内容の見直しを行っていく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 1,200 千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	東京国際眼鏡展出展事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課(室)	製造業振興	G
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 9 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 24 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]

アジア最大の眼鏡展示会である当展示会への県眼鏡協会の出展を支援し、県眼鏡製品のPRおよび新たな販路開拓を推進する。

[事業内容]

例年10月に東京ビッグサイトで開催されるメガネの国際総合展（IOFT）における、県眼鏡協会が募った企業の新商品等の共同出展に対する補助。

主催：福井県眼鏡協会、リードエグジビションジャパン(株)

[予算額および指標の推移等]

(単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	0.0%			
2月現計予算額の推移		4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	0.0%			
決算額の推移		4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	0.0%			
事業効果 の推移	活動 指標	県出展団体数	57	55	55	55	-0.9%		Ⅲ	
	成果 指標	展示会来場者数	15,503	15,717	15,811	15,868	16,142	1.0%	Ⅱ	
	成果 指標	県出展企業商談金額	1,426	1,550	1,610	1,262	1,411	0.7%	Ⅱ	
計画の達成状況		[目標名]	眼鏡枠製造品出荷額等全国シェア第1位の堅持				年度整備水準	[全国シェア第1位]	整備目標	2010 年度 [全国シェア第1位] = []

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	4,000		国庫補助対象事業については、これまでは県が国に対し補助申請を行ってきたが、平成18年度から国庫補助スキームが変更され、事業主体自らが行うこととなった。
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	4,000	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 出展企業数ならびに展示会来場者数は年度により波があるが、来場者数は年々増加しており、国内での需要開拓のための重要な展示会であるということに変わりがない。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 国内外に対する効果的な販路開拓事業であり、引き続き事業を継続する。 また、産地デザイナーによる新作眼鏡やデザインコンペ受賞作品の展示、手作り職人による実演等の充実を図ることで来場者に「産地福井」を積極的にアピールするなど、産地を挙げた取り組みを充実させる。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	海外眼鏡市場開拓推進事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課(室)	製造業振興	G
福井元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	s44 年度 経過年数 41 年	事業終了 予定年度 24 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]

海外眼鏡展示会への県眼鏡協会の出展を支援し、海外市場の情報収集、県眼鏡製品のPRおよび新たな販路開拓を推進する。

[事業内容]

欧州や中国での国際眼鏡見本市における、県眼鏡協会が募った企業の新商品等の共同出展に対する補助。

<眼鏡国際見本市（補助対象）>

- ・ SILMO（フランス・パリ）世界3大展示会の1つ ・ 香港眼鏡展
- ・ MIDO（イタリア・ミラノ）世界3大展示会の1つ
- ・ CIOF（中国・北京）中国2大展示会の1つ
- ・ SIOF（中国・上海）中国2大展示会の1つ

[予算額および指標の推移等]

(単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		4,000	4,000	3,000	3,000	4,000	2.1%		
2月現計予算額の推移		2,565	1,989	3,000	1,500	4,000	36.3%		
決算額の推移		2,565	1,989	2,896	930		-14.9%		
事業効果 の推移	活動 指標	県出展団体数	9	13	16	9	7.9%		I
	成果 指標	展示会来場者数	41,738	45,416	87,960	42,000	16.7%		I
		成約件数	48	47	79	40	5.5%		I
計画の達成状況		[目標名]	眼鏡枠製造品出荷額等全国シェア第1位の堅持				年度整備水準[全国シェア第1位] / 整備目標	2010 年度 [全国シェア第1位] = []	

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	4,000	平成22年度：協会の共同出展をより機動的に支援するため、中国・上海での展示会出展を対象とした「眼鏡産業中国マーケット開拓支援事業」と統合した。	開催期間が、21年から、従来の5月から3月に変更になったため、20年度中は20年5月と21年3月の2回開催されることとなり、2回分を補助対象とした。
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	4,000	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	平成22年度から「眼鏡産業中国マーケット開拓支援事業」と統合し、年度毎により効果的な出展ができるようになったため、今年度はSILMO(パリ)、香港展、MIDO(ミラノ)の3展示会に出展した。各展示会では、高品質の日本製をアピールするため、オールジャパン体制で「ジャパン・ビレッジ」と銘打った共同ブースを出展しており、高い成果を上げた。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
	世界規模での情報収集・販路開拓は眼鏡産地として生き残るために必要であり、更に補助対象とする展示会の幅を広げ、引き続き事業を継続する。 また、「日本」および「産地福井」を前面に押し出した装飾等工夫を凝らすことで世界のバイヤーに産地をアピールするなど、産地を挙げた取り組みを充実させる。		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年度 事務 事業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	製造業振興	G
福井新元氣宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元氣な産業]] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]]		事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> そ の 他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他	事 業 始 始 年 度 19 年 度 経 過 年 数 4 年	事 業 終 了 予 定 年 度 24 年 度	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務

[事業目的]
産地に蓄積された高度な金属加工技術等を活かし、自動車関連分野や家電分野など異分野への進出を図る。

[事業内容]
異分野業界に向けた新商品・新技術開発を促進し、異分野取引先の積極的な開拓を行うため、機械要素技術展等の大規模な異分野関連展示会に共同出展する。
 ○事業主体 (社) 福井県眼鏡協会
 ○事業費等 事業費 3,000千円 補助率 1/3
 <異分野展示会の例>
 ・東京インターナショナルギフトショー ・機械要素技術展 ・関西機械要素技術展

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		1,000	1,000	1,000	1,000	0.0%		
2月現計予算額の推移		1,000	1,000	1,000	1,000	0.0%		
決算額の推移		660	1,000	773		14.4%		
事業効果 の推移	活動 指標	県出展団体数	4	13	6	85.6%	10企業/年	I
	成果 指標	商談件数	36	104	140	111.8%		I
	成果 指標	成約件数	12	22	20	37.1%		I
計画の達成状況	[目標名] 眼鏡枠製造品出荷額等全国シェア第1位の堅持 年度整備水準[全国シェア第1位] / 整備目標 2010 年度 [全国シェア第1位] = []							

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,000		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,000	

[事業の評価]

所属の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 22年度は、雑貨見本市である東京インターナショナルギフトショーへ出展し、眼鏡技術を活用して開発したギフト商品を「百年様式」として出展し、異業種企業との新規販路開拓ができた。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] これまでの機械要素技術展のほか、国内最大の雑貨見本市である東京ギフトショーへの出展を新たに補助対象とし、眼鏡関連技術を活用した自社ブランド商品を異業種に売り込んでいく。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	福井のめがねショップ支援事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	製造業振興	G		
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 20 年度 経過年数 3 年	事業終了予定年度	22 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 OEMに過度に依存することなく、産地として自立するため、“福井産地の顔が見える”、“消費者に認知される”産地ブランドを確立する。

[事業内容]
 産地福井のめがねを「消費者に認知されるブランド」とするため、産地企業の自社ブランドを展示・PR・販売するフラッグショップ（GG291）の運営およびPRイベント開催を支援する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移				35,000	16,359	16,359	-26.6%			
2月現計予算額の推移				29,875	15,359	16,359	-21.0%			
決算額の推移				29,369	14,779		-49.7%			
事業効果の推移	活動指標	ショップに出店する企業数		26	28	28	3.8%	20年度 15社、21年度 20社、22年度 25社、23年度 30社		II
	成果指標	自社ブランドに取り組む企業数		70	74	75	3.5%	20年度 70社、21年度 75社、22年度 80社、23年度 85社		II
計画の達成状況		[目標名]		眼鏡枠製造品出荷額等全国シェア第1位の堅持		年度整備水準[全国シェア第1位] / 整備目標		2010 年度 [全国シェア第1位] = []		

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)		16,359		
財源内訳	国 庫	12,572		
	その他特定財源			
	一 般 財 源	3,787		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成20年11月に東京・南青山に開店した福井のめがねショップ「グラスギャラリー291」の22年度の販売額は、対前年比3割増の5,500万円強となっており、首都圏の消費者に対する福井産地の認知度向上のための拠点となっている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 「グラスギャラリー291」を活用した福井産地のPRイベントおよびショップの運営(店舗賃借料)に対して、引き続き支援する。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
	<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
	見直し額		△ 6,359	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	伝統的工芸品月間事業負担金	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課 (室)	製造業振興	G
福井新元氣宣言における	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元氣な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年 27 年	S59 年度 経過年数 27 年	事業終了 予定年度 一 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 毎年11月を伝統的工芸品月間と定め、全国各地において伝統的工芸品に関する普及啓発事業を実施し、国民の関心を深め現代生活への普及を図る。

[事業内容]
 伝統的工芸品全国大会、シンポジウム、伝統工芸ふれあい広場、全国伝統工芸士展、図画作文コンクール 等
 H 2 1 は京都府、H 2 2 は山口県にて開催

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		1,880	1,880	1,880	1,016	1,016	-11.5%		
2月現計予算額の推移		1,880	1,880	1,880	1,016	1,016	-11.5%		
決算額の推移		1,880	1,880	1,880	1,016	1,016	-11.5%		
事業効果 の推移	活動 指標	地区大会開催日数(日)	3	3	3	—	—	0.0%	II
	成果 指標	地区大会入場者数(人数)	15,000	19,000	14,900	—	—	2.5%	II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,016	平成21年度：地区大会を廃止(予算額1,880千円→1,016千円)	平成18年度より事務局および会場を変更
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,016	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成18年度から伝統工芸産地の組合が自ら主体となり開催し、会場の移動により入場者は平成17年度までよりも減少したが、本県伝統工芸品産業のPRのためには効果の大きいイベントである。伝統的工芸品産業に対する関心の高まりおよび現代生活への普及が期待できる。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本県における伝統的工芸品産業の振興を図るには、全国的な需要拡大につながるような啓発事業が不可欠であり、継続的に実施していく。ただし、県の負担は出展にかかる最低限の費用とするよう見直す。		<input type="checkbox"/> 繼 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 756 千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名		全国伝統的工芸品展負担金	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	製造業振興	G	
福井新元気宣言における		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年 39年	S47年度 経過年数 39年	事業終了 予定年度 一 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]												
全国の伝統的工芸品が一堂に会し、その用と美が競われる展示会に本県伝産6産地が参加するための経費												
[事業内容]												
(1) 時期 平成23年2月24日(木)～3月1日(火)												
(2) 場所 東武百貨店池袋												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		3,360	3,010	3,010	3,010	3,010	-2.6%					
2月現計予算額の推移		3,010	3,010	3,010	3,010	3,010	0.0%					
決算額の推移		3,010	3,010	3,010	3,010	3,010	0.0%					
事業効果 の推移	活動 指標	開催日数(日)	6	6	6	6	0.0%				II	
	成果 指標	入場者数(人)	127,180	132,100	109,128	171,184	103,514	1.0%				II
		販売実績(千円)	1,878	2,324	1,801	4,979	1,381	26.4%				I
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標					年度 [] = []				
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		3,010		会場 H14まで 東京プリズムホール H15から 東武百貨店池袋店、全国伝統的工芸品センター H17から 東武百貨店池袋店へ会場集約 H21から 日本橋高島屋								
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		3,010									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 東京の百貨店を会場に首都圏において、10万人超の入場者があり、本県伝統産業のPRが図られている。					評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本県における伝統的工芸品産業の振興を図るには、全国的な需要拡大につながるような啓発事業が不可欠であり、継続的に実施していく。ただし、県の負担は出展にかかる最低限の費用とするよう見直す。						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
							見直し額	△ 2,220 千 円				

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名	伝統的工芸品産業振興連絡協議会負担金	含まれる事業数	所 属	産業労働	部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	製造業振興		G	
福井新元気宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]		事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事 業 開 始 年 度 4 年 度 経 過 年 数 19 年	事 業 終 了 予 定 年 度 一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
	<input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]										
[事業目的]											
伝統的工芸品産業の振興を目指す都道府県が、有機的な連携を図って伝統的工芸品産業の総合的な発展に寄与する。											
[事業内容]											
(1) 国および関係機関に対する要望 (2) 伝統的工芸品産業の振興に関する調査研究 (3) その他目的を達成するために必要な事業											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		30	27	27	27	27	-2.5%				
2月現計予算額の推移		27	27	27	27	27	0.0%				
決算額の推移		27	27	27	27	0	-25.0%				
事業効果 の推移	活動 指標	41	39	35	31	31	-6.6%			IV	
	成果 指標										
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項			
予 算 額 (単位：千円)		27									
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源										
	一 般 財 源		27								
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 全国の伝統的工芸品産地を有する都道府県が加盟している。都道府県が連携し共同で要望等を効果的に行うとともに、情報交換を行っている。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し					
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も伝統的工芸品産業の振興を目指す都道府県が有機的に連携し、国・関係機関等への要望や、伝統的工芸品産業の振興に関する共同事業を実施していくが、各県の費用負担が発生しないように工夫しながらの実施とする。					<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了					
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他							
				見直し額	△ 27 千 円						

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	越前焼技能者養成支援事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	製造業振興	G
福井新元気宣言における	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 13 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 24 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 越前焼は、産地規模が零細で後継者不足という問題点を抱えており、産地間競争の激化に対応するためには、より高度な技術を短期間に習得することが必要不可欠となっている。このため、地元町が主体となって取り組む研修強化事業を補助することより、越前焼の伝統的技法の継承と後継者の育成を図る。

[事業内容]
 工業技術センターの陶磁器技能者養成研修生に対して、越前焼の伝統技法を、地元窯元が技術指導するとともに、デザイナーや他産地から講師を招くなど、より優れた製陶技術者を育成するための講義、実習を行う。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	0.0%			
2月現計予算額の推移	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	0.0%			
決算額の推移	1,500	1,500	1,500	1,370		-2.9%			
事業効果 の推移	活動 指標	講座開催数	144	187	182	129	-0.6%		III
	成果 指標	参加者数	30	27	38	48	19.0%		I
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,500		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,500	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 地元窯元による伝統技術の実技指導やデザイナー、他産地の窯元による講義等により、研修生はレベルの高い技術を身につけており、今後の越前焼の後継者として非常に期待ができる。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 産地間競争の激化に対応するためには、高度な技術を短期間で身に付けることができる後継者育成の施策が不可欠であり、越前町、産地組合と連携して越前焼の後継者育成を支援し、越前焼の振興を図る。工業技術センターでの陶磁器技能者養成事業との連携、統一も検討していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	伝統的工芸品人材確保支援事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課(室)	製造業振興	G・T
福井新元気宣言における	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 20 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 22 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 伝統的工芸品産業を後世に伝承していくため、中期的な「人づくり」の観点から、県内産地の広報を行うとともに、各層に向けて実際に伝統工芸士と触れ合い、体験の機会を設けることにより、将来の後継者の発掘・確保を図る。

[事業内容]
 (1) 小・中学生を対象とした産地体験施設での体験学習、高校生や I ターン、U ターン希望者などを対象とした企業見学や工房での製作実習を実施する。
 実施主体：伝統的工芸品産地組合等
 (2) 工芸や芸術を専攻している学生を短期間の就業者として受け入れる就業型のインターンシップ制度を実施する。
 実施主体：伝統的工芸品産地企業等

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移				5,000	4,950	4,950	-0.5%				
2月現計予算額の推移				5,000	4,950	4,950	-0.5%				
決算額の推移				3,836	4,116		7.3%				
事業効果 の推移	活動指標	体験学習・製作実習実施数		46	43	45	-0.9%		Ⅲ		
	指標	インターンシップ参加者数		10	7	10	6.4%		I		
	成果指標										
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []			

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		4,950		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			
	一 般 財 源	4,950		

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] インターンシップについては、県内外の工芸等を専攻する学生10名が参加した(H22)。経験や技能を有し、即戦力ともなりうる学生を広く県内外から確保し、職人不足に悩む企業への就職を促進するためにも効果的である。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 後継者の確保を図ることは伝統的工芸品産地の活性化を図る上で必要不可欠であり、インターンシップについて企業が学生を受け入れやすい制度に見直しの上、同等以上の効果が期待できる事業を引き続き実施していく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 4,950 千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	業 務 部 (庁)	地 域 産 業 ・ 技 術 振 興	課 (室)	製 造 業 振 興			G	
事 業 名	伝統的工芸品等販路開拓・販売促進事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実 行 予 算	事 業 始 度	H21 年 度 経 過 年 数	事 業 終 了 予 定 年 度	一 年 度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務
福井新元氣宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元氣な産業]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金						事 業 開 始 年 度

[事業目的]
伝統的工芸品産地の多様な販売ルートの確保に向けて、大手百貨店等への販路開拓を支援する。

[事業内容]
(1) 県外バイヤー等への直接訪問活動
(2) 産地視察型商談会の開催

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移					2,256	1,888	-16.3%				
2月現計予算額の推移					2,256	1,888	-16.3%				
決算額の推移					1,255						
事業効果の推移	活動指標	直接訪問件数(社)			26	36	38.5%		I		
	成果指標	産地視察型商談会への招致人数			9	9	0.0%		II		
	成果指標	成約したまたは成約見込みの商談件数			11	11	0.0%		II		

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,888		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,888	

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本県の伝統的工芸品に興味を持っていたが、きっかけがなく取扱っていなかったバイヤーや、本県の伝統的工芸品についてよく知らないバイヤーなどが産地視察型商談会に参加し、伝統的工芸品産地の販路開拓の機会を提供することができた。	評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成21年度から新たに始めた事業であるが、伝統的工芸品産地の評価もよく、産地の販路開拓を支援するため継続して実施していく。伝統的工芸品産地緊急支援事業とうまく連携させることで、さらなる効果も期待できる。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 544	千 円

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	地域特産工業振興対策事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課 (室)	製造業振興	G・T
福井新元気宣言における	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 29 年	S57 年度 経過年数 29 年	事業終了 予定年度 一 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 地場産業は本県経済の中で大きな位置を占めており、雇用や生産面において重要な役割を担っているものの、消費者の価値観の多様化が進む中、イメージアップ戦略の欠如などから需要を喚起できず、国内外産地との価格・非価格両面の競争において、厳しい状況に置かれている。
 そこで、業界団体等を通じて、新商品開発、マーケティング、イメージアップ戦略等を支援し、産地の基盤強化を図る。

[事業内容]
 業界団体等の新商品開発能力育成事業、需要開拓事業、人材育成事業に係る経費に対する補助。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	0.0%			
2月現計予算額の推移	19,500	19,500	19,500	19,500	17,950	-2.0%			
決算額の推移	19,000	18,905	19,132	15,843		-29.1%			
事業効果 の推移	活動 指標	イベント開催数	27	30	25	23	25	-1.2%	Ⅲ
	成果 指標	研修事業参加者数	113	129	28	19	582	716.7%	I
	成果 指標	商談件数				84	80	-4.8%	Ⅲ

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	17,950		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	17,950	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 産地の業界団体等が各事業を実施することにより、効率的な新商品開発、全国へのPRや地域に定着したイベントによる需要開拓等が行われ、産地の基盤強化が図られている。 これまで、指標を「イベント開催数」「研修事業参加者数」としていたが、毎年度、時宜を得た事業を行うため、同じ事業を継続して行うわけではないため、22年度からは事業効果の指標について、「研修事業参加者数」から「イベントの来場者数」に変更した。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 産地の新商品開発・需要開拓・人材育成事業は、今後の地場産業の生き残りに関わる事業であるとともに、中小企業単独では取り組みが困難な事業であり、引き続き事業を継続する。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し
			<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額 △ 700 千 円

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	福井県産業振興施設管理委託事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課 (室)	製造業振興	G・T
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 18 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 25 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 福井県産業振興施設（サンドーム福井）の管理を指定管理者に委託し、施設の円滑な管理運営と有効活用を図る。

[事業内容]
 福井県産業振興施設（サンドーム福井）の指定管理料

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等					結果分類	
当初予算額の推移	64,919	54,354	53,444	57,508	51,433	-5.2%							
2月現計予算額の推移	58,847	54,354	53,444	52,130	51,433	-3.3%							
決算額の推移	58,847	54,354	53,444	52,130	51,433	-3.3%							
事業効果 の推移	活動 指標	イベント稼動日数	136	164	180	150	4.6%	∠18 147	∠19 151	∠20 155	∠21 163	∠22 155	II
	成果 指標	利用者数	334,000	447,460	407,973	341,000	2.9%	∠18 425,700	∠19 437,440	∠20 448,820	∠21 445,000	∠22 350,000	II
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標					年度 [] = []					

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	51,433		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	2,773	
	一 般 財 源	48,660	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 概ね事業計画書のとおり業務が実施されており、利用者数も目標を達成している。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 利用率は改善されているが、料金収入の状況に不十分な点が見られるので、更なる取組みを検討する。地元のみならず、県外からの利用者が増加するよう、更に営業活動の強化を図る。利用料金が高いというイメージを改善するため、冷暖房を使用しない期間の利用を提案するなど、気軽に利用できることを宣伝する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	福井県産業振興施設管理事業（用地借上経費）	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部（庁）	地域産業・技術振興	課（室）	製造業振興	G・T
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 7 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 福井県産業振興施設（サンドーム福井）への来場者のために用地を借り上げ、駐車場として有効な利用を図る。

[事業内容]
 福井県産業振興施設（サンドーム福井）北側駐車場用地借上げに要する経費

[予算額および指標の推移等]

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		13,274	13,755	14,051	14,051	14,046	1.4%				
2月現計予算額の推移		13,274	13,755	14,051	14,051	14,046	1.4%				
決算額の推移		13,274	13,755	14,051	14,051	14,046	1.4%				
事業効果 の推移	活動 指標	イベント数	40	54	72	82	27.4%		I		
	成果 指標										

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		14,046		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			
	一 般 財 源	14,046		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 駐車場が確保されていることでサンドーム福井を利用するイベント実施者が多数おり、十分効果的である。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 一部の地権者に対し土地を返還したが、大規模イベントの可能な規模の施設である点からも、またイベント誘致に駐車場の存在をアピールするという点からも、今後とも借上げ可能な用地は継続して借上げを行っていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	福井型産学官連携推進事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 室		
福井新元氣宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン〔元気な産業〕 <input type="checkbox"/> 無 政策〔地域を支え世界に広がる福井の産業〕			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 19 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 24 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 本県の産力を強化し、次世代技術産業を育成するため、事業化計画を明確にした研究開発等を促進する「福井型産学官連携」を進める。

[事業内容]
 福井県産力戦略本部の設置
 ・次世代技術を活かした事業化目標の明確化
 ・企業における事業化計画の進捗状況の評価
 ≪本部員会議≫
 構成：本部長（知事）、副本部長（副知事）、本部員 11 名
 開催回数：年 2 回程度
 議 題：産学官連携および最先端技術開発の総合企画・調整

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		2,000	2,000	1,748	1,748	-4.2%			
2月現計予算額の推移		2,000	2,000	1,748	1,748	-4.2%			
決算額の推移		1,841	1,772	1,028		-22.9%			
事業効果の推移	活動指標	福井県産力戦略本部の開催	2	2	2	1	-16.7%	年2回開催	IV
	成果指標						-		
							-		

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = [#DIV/0!]

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,748		
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	1,748		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 産力戦略本部は本年度 1 回開催し、次世代技術産業育成の進捗管理を行うとともに、重点的な取り組み目標について貴重な意見を伺うことができた。 平成 22 年度開催状況 本部員会議 1 回 (7 月) 開催 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成 22 年度に策定した福井経済新戦略を実現するためのプロジェクトを実行し、経済新戦略が目指す成長目標を達成するため、産学官および異業種連携による事業化を進めるとともに、関連企業、商工団体、県などからなる人員で構成するチームで進捗を評価、推進していく。	評価に基づく対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額	△ 1,748 千 円
-------	--	----------	---	------	-------------

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
				所 属	産 業 労 働 部		地 域 産 業 ・ 技 術 振 興 課		産 学 官 連 携 推 進 室			
事 業 名	「実は福井」の技 普及事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 開 始 年 度	21 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新元気宣言における		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金						<input type="checkbox"/> そ の 他
位置付け				<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他							
[事業目的]												
地元企業に対する興味や親しみを持つとともに将来にわたって本県ものづくり産業に対する理解を深めてもらうため、県内の高校生・小学生に県内企業の実力・魅力について学習し理解を深める機会を提供する。												
[事業内容]												
○冊子「『実は福井』の技」の配布 ・県内の職業系高校および普通科高校理系クラスに在籍する高校2年生全員に対して「『実は福井』の技」(本編)を配布する。 ○「『実は福井』の技」キッズバージョンの配布 ・小学生を対象とした小冊子「『実は福井』技キッズバージョン」を、県内の小学5年生全員に配布する。												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移					2,777	3,066	10.4%					
2月現計予算額の推移					2,777	3,066	10.4%					
決算額の推移					1,669	1,898	13.7%					
事業効果 の推移	活動 指標	「実は福井」の技 高校生への配布部数			5,845	5,800	-0.8%					Ⅲ
	指標	" キッズバージョン配布部数			9,313	9,128	-2.0%					Ⅲ
	成果 指標	進路指導等での「実は福井」の技 活用回数			81							
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = [#DIV/0!]						
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		3,066										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		3,066									
[事業の評価]												
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]				評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し				
	県内の理系・職業系高校2年生と小学5年生全員に配布し、進路指導や社会科等の授業で活用してもらうことで、県内の製造業の実力・魅力について理解を深めてもらうことに繋がっている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内の高校生、小学生に地元企業の魅力、実力について知ってもらうため、継続して当該年度の理系・職業系高校2年生と小学5年生に「『実は福井』の技」(本編またはキッズバージョン)を配布し、本県ものづくり産業への理解を深めてもらう。					<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
						<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
						見 直 し 額		△ 3,066 千 円				

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	ふくい新技術展示商談会開催事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 室	
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 20 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 県内企業のビジネスチャンスの拡大を図り、事業化を促進するため、県外大手ユーザー企業に対する展示商談会を開催するとともに、20年度に発行した「『実は福井』の技」を活用・PRし、具体的な商談につなげていく。

[事業内容]
 県外大手企業を対象とした展示商談会の開催
 対象企業：三菱電機（1回）
 「『実は福井』の技を活用した、本県企業・技術のPR
 ・県内ビジネスホテルを活用したPR展開
 ・マスコミへの情報提供、展示会等での冊子の活用

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移				4,498	6,226	7,598	30.2%				
2月現計予算額の推移				7,803	6,653	6,260	-10.3%				
決算額の推移				5,828	6,401		9.8%				
事業効果 の推移	活動 指標	来場者数		876	337	1,520	144.8%		I		
	指標	「実は福井」の技 本冊発行部数		5,000	10,000	10,000	50.0%		I		
	成果 指標	商談件数		202	72	124	3.9%		II		
	指標	主要経済誌等への掲載回数		8	9		12.5%		I		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = [#DIV/0!]							

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		6,260		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源	990		
	一 般 財 源	5,270		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成22年度は、三菱電機で展示商談会を開催した。この展示会には、37社・機関が出展し、来場者は1,520人であった。展示商談会当日の商談件数も、124件であった。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 成長産業への県内企業の進出を促進するとともに県外からの投資を呼び込むため、県外の大手企業との連携による新たな商品開発等に向けた課題解決型の提示商談会となるよう開催方法等を見直し、引き続き大手ユーザー企業との展示商談会を開催していく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
			見直し額	△ 7,598 千 円		

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 室
福井新元気宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]		事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	21 年度 経過年数 2 年 事業終了 予定年度 23 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 エネルギー拠点化計画の一環として、次世代エネルギー産業を育成する福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクトの意義と取組み事例を広く紹介し、本県における次世代産業育成の気運醸成を図るとともに、協議会への参加企業の裾野を広げる。

[事業内容]

- 1 次世代エネルギーに関する技術セミナーの開催
 - ① 日本APECエネルギー大臣会合関係者および県内企業・県民向け
 - ② 県内企業向け
- 2 先進技術調査の実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移					9,650	5,828	-39.6%				
2月現計予算額の推移					9,650	5,828	-39.6%				
決算額の推移					7,283						
事業効果 の推移	活動 指標	セミナーの開催回数			3	3	0.0%	3回開催/年	II		
	指標	展示会への来場人数			-	-		18,752人(テクノフェア全体 H21)、650人(APEC H22)、17,621人(テクノフェア全体 H22)			
	成果 指標	協議会への新たな参加機関数			8	8	0.0%		II		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = [#DIV/0!]					

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		5,828		
財源内訳	国 庫	4,333		
	その他特定財源			
	一 般 財 源	1,495		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「APECエネルギー大臣会合」と連携した「ふくい環境・エネルギー先端技術セミナー」を開催し多数の参加者を得た。県内企業向け「技術セミナー」等も含めた普及・啓発活動により、本プロジェクトの意義や取組み事例を紹介し、参加企業の増加に努め目標を達成した。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
	<input type="checkbox"/> 整理統合		<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
	見直し額		△ 5,828 千 円		

[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]
 引き続き本県における次世代エネルギー産業育成の気運醸成のため、技術セミナーや展示会の内容を更に向上していく。

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計								
	<input type="checkbox"/> 特別会計	()					
	<input type="checkbox"/> 企業会計	()					

事業名	技術交流促進事業補助金	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 室
福井新元氣宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な産業]] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]]			事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他	16 年度 経過年数 7 年 事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 本県のものづくり技術や付加価値の高い新商品開発力を県内外の企業に示し、新たな販路を開拓するため、北陸最大の展示商談会である「北陸技術交流テクノフェア」の開催を支援する。

[事業内容]
 北陸技術交流テクノフェア（主催：技術交流テクノフェア実行委員会）の開催への補助
 (1) 開催時期 平成22年10月21日～22日（2日間：プレイベントを除く）
 (2) 開催場所 福井県産業会館・福井県生活学習館・福井県中小企業産業大学校
 (3) 事業内容 展示会、個別商談・技術相談、記念講演会、高校・大学テクノフェアバス見学、ブースレポート、ビジネスセッション その他
 (4) 事業主体 技術交流テクノフェア実行委員会

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0.0%				
2月現計予算額の推移		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0.0%				
決算額の推移		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0.0%				
事業効果 の推移	活動 指標	出展者数	181	182	183	166	163	-2.5%	Ⅲ		
	成果 指標	来場者数	19,821	19,856	19,872	18,752	17,621	-2.9%	Ⅲ		
		相談・商談件数	4,411	5,383	5,604	5,096	6,817	12.7%	I		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = [#DIV/0!]									

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		10,000	H16～ 新エネルギー・環境ビジネスショー開催事業補助金(特別企画展) H17～ 事業統合	
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			
	一 般 財 源	10,000		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] H22年度は、前年度より来場者数が減少しているものの、商談に至った件数が前年度599件を大きく上回る1,288件に達し、事業効果は十分と思われる。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後とも、特別企画展を「次世代技術」をテーマとして実施することにより、県の施策との一体性を高めるとともに、来場者および相談・商談件数の増加に努め、より事業効果を高めていく。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 千 円	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他
-----------	--	---------------------	---	--	---

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業名	公設試験研究機関科学技術情報ネットワーク運営事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 室		
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 15 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 公設試験研究機関相互の情報通信ネットワークである「公設試験研究機関科学技術情報ネットワーク」を活用した、効率的でレベルの高い試験や共同研究、情報の発信や共有等を行っていくため、公設試験研究機関情報ネットワークの運用および保守管理を行う。

[事業内容]
 1 公設試験研究機関科学技術情報ネットワーク運営事業
 (1) 公設試験研究機関情報ネットワークの運用
 専用回線による各公設試験研究機関および学術情報ネットワーク（インターネット）への接続
 (2) 公設試験研究機関情報ネットワークの保守・管理
 ネットワークサーバ、端末機、各公設試験研究機関内LAN（有線・無線）、その他（プリンタ・他端末への接続）等

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		37,957	55,280	57,970	49,446	43,815	6.1%		
2月現計予算額の推移		37,752	51,464	54,240	46,270	42,473	4.7%		
決算額の推移		37,732	51,444	54,220	46,160	42,454	4.7%		
事業効果 の推移	活動指標 ネットワーク接続端末数	166	166	166	170	170	0.6%		II
	指標 機器トラブル対応件数	53	51	42	88		29.4%		I
	成果 サーバアクセス数	1,129,760	1,294,467	1,684,839	1,725,064		15.7%		I
	指標 データベース研究情報登録件数	1,008	1,199	1,325	1,389		11.4%		I
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準[] / 整備目標					年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	42,473	H11～ 整備事業 H15～ 運営事業(一部導入機器については無料保守期間内) H16～ 運営事業(全機器保守) H19～ 運営事業(機器、回線の更新)	
財源内訳	国 庫	42,472	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1	

[事業の評価]

所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 運用年数の経過とともに、機器のトラブル件数は増加しているが、適切な保守により、大きな障害発生にはいたっていない。また、研究者および一般（ホームページ）のサーバアクセス件数、データベースへの研究情報登録件数ともに増加しており、ネットワークの有効活用が図られている。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 公設試験研究機関学術情報ネットワークは、公設試験研究機関における研究開発業務に不可欠なものであり、今後も、適切な管理・運用を行っていきたい。また、ネットワークを使った情報提供を積極的に行い、企業等に対する情報提供に努める。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
事業名	地域科学技術振興研究事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 室
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 8 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]

本県で成長が期待される分野を中心に地域の科学技術振興に寄与する研究開発を、複数の試験研究機関等の連携により実施することで、地域の科学技術振興を図る。

[事業内容]

1 地域科学技術振興研究事業

- (1) 新規研究テーマ 15テーマ (低温で焼結する新越前焼の開発 など)
- (2) 継続研究テーマ 27テーマ (炭化クロム析出制御技術に関する研究 など)
- (3) 備品整備 12件 (電子プローブマイクロアナライザ など)
- (4) 研究実施機関
工業技術センター、農業試験場、園芸試験場、畜産試験場、水産試験場、総合グリーンセンター、雪対策・建設技術研究所

[予算額および指標の推移等]

(単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		324,105	352,746	360,463	330,957	377,363	4.2%		
2月現計予算額の推移		320,860	340,768	287,615	325,615	367,874	4.2%		
決算額の推移		320,741	340,089	287,350	324,714	364,538	3.9%		
事業効果 の推移	活動 指標	研究テーマ数	29	37	40	43	42	10.2%	I
	成果 指標	備品単独整備数	7	7	7	8	2	-15.2%	IV
	成果 指標	特許出願件数	7	1	1	0		-61.9%	IV
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	367,874		
財源内訳	国 庫	367,873	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本事業により実施する研究は各試験研究機関の中心的な研究事業となっている。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業は、公設試験研究機関の中心的な研究開発事業である。今後も、特別電源所在県科学技術振興補助金を有効に活用し、複数の公設試験研究機関の連携などにより、本県の産業活性化等に資する研究開発を、効率的・効果的に実施していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 22 年度 事務 事業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業名	特許活用支援事業(継続分)	含まれる事業数	2	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 室		
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 44 年度 開始 経過年数 年 度 42 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 県職員が発明した優れた知的財産権(特許)を県有財産として承継し、発明者に対して報奨金を支給することにより、職員の発明意欲の向上を図るとともに、優れた県有技術の流出を防止し、県内企業への技術移転を行うことで、県内企業の技術力向上および新規事業の創出を支援する。
 また、「知的所有権センター」において、特許情報の提供から出願、活用まで、県内企業の知的財産の活用をワンストップで支援する。

[事業内容]
 1 県有知的財産管理活用事業
 (1) 国内特許出願・維持、(2) 国際特許出願・維持、(3) 県有特許の実施許諾 など
 2 知的財産活用支援事業
 知的所有権センター事業 委託先 (社)発明協会福井県支部
 (1) 特許情報活用支援事業 特許電子図書館情報の有効活用に関する指導・相談、普及・PR活動
 (2) 知的所有権センター運営事業 特許公報情報等収集、特許電子図書館関係機器の整備・運営
 (3) 特許流通支援事業 特許流通データベースの開放特許等の移転・流通のマッチング、普及・PR活動

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	12,714	17,794	29,308	24,971	21,440	18.9%			
2月現計予算額の推移	13,640	19,823	28,760	26,957	16,300	11.2%			
決算額の推移	11,281	17,519	18,862	19,874	12,552	7.9%			
事業効果の推移	活動 工業技術センター特許等出願件数	15	19	10	15	15	7.3%	特許、実用新案、意匠権	I
	指標 知的所有権センター来訪者数	489	495	530	475		-0.7%		III
	成果 工業技術センター特許等実施許諾件数	19	21	24	28	24	6.8%		I
	指標 知的所有権センター特許流通契約件数	49	33	64	73		25.1%	特許実施許諾、秘密保持契約、部品・製品契約、共同開発契約等(サンプル提供除く)	I
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []			

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	16,300		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	13,238	S44～ 職員職務発明奨励事業 (H16～「県有知的財産管理・活用事業」に名称変更) H11～ 特許電子図書館情報有効活用事業 H12～ 特許流通支援事業 H16～ 特許電子図書館・特許流通事業を統合 「知的所有権センター事業」として発明協会福井県支部に事業委託
	一般財源	3,062	H19～ 知的所有権センターに特許流通アシスタントアドバイザーを配置

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 工業技術センターにおいては研究開発成果の適切な権利化がなされている。また、特許実施許諾を通じ、企業に対する技術移転が推進されている。知的所有権センターについては、平成19年度からアシスタントアドバイザーを設置したことで、特許流通契約件数が増加し、事業効果が向上している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も工業技術センターにおける研究開発成果の適切な権利化、特許実施許諾による技術移転を推進していく。また、知的財産に関する窓口機能については、平成23年度以降、国の支援を受け、一般社団法人福井県発明協会が福井県の唯一の知財窓口としてワンストップサービスを含めた総合的な知的財産に関する相談機能を担う。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
事業名	ふくい産力強化国際特許出願経費補助事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 室	
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 17 年度 開始 経過年数 年 6 年	事業終了 予定年度 22 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 県内企業の知的財産を活用した国際的な事業展開を支援するため、国際特許取得を支援する。

[事業内容]
 ふくい産力強化国際特許出願経費補助事業
 (1) 事業実施主体 ふくい産業支援センター
 (1) 補助対象者 県内中堅・中小企業
 (2) 補助対象経費 国際特許出願に要する経費
 (3) 補助率等 補助率1/2以内

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	13,500	11,500	6,955	6,955	5,455	-19.0%			
2月現計予算額の推移	6,884	3,715	1,466	2,425	5,455	20.9%			
決算額の推移	6,638	1,623	1,150	1,419	2,292	-4.9%			
事業効果 の推移	活動 指標	国際特許出願補助件数	3	2	2	2	-8.3%	6件/年	IV
	成果 指標	国際ビジネス着手件数	1	-	-	2	100.0%	3件/年(国際特許出願から3年後)	I
計画の達成状況		[目標名]	特許出願件数(年間)		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = [#DIV/0!]		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	5,455		「福井県知的財産活用プログラム」に基づく事業
財源内訳	国 庫	平成17年度以来、本県単独で企業の国際特許出願に対する補助事業を実施してきた中で、国に対しても支援を要望してきたところ、国においてもその重要性を認め、平成20年度から国庫補助が制度化されたことに伴い、制度を見直した。 実施主体 H17～H19 県 → H20～ ふくい産業支援センター	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	5,455	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 国際特許出願に要する経費の一部をふくい産業支援センターを通じて助成することで、県内企業の国際的な事業展開を支援することができた。また、国際ビジネスにつながった企業が出てきた(平成22年度 2件)	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後は、アジアへのビジネス展開に向けた国際的な事業展開を支援していく。	<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了
		<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他
		見直し額 △ 5,455 千円

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	次世代技術製品開発支援補助金	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 室		
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	22 年度 事業終了 予定年度 24 年度	事業開始 年度 22 年度 経過年数 1 年	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 本県の中小企業が行う市場ニーズを捉えた高付加価値の製品づくりのための技術開発から試作品開発と、開発した技術・試作品の事業化を支援し、次世代技術産業の核となる企業の育成を図る。

[事業内容]

- 1 補助事業者 県内中小企業
- 2 補助対象事業 推進分野（環境エネルギー、医療・福祉分野）および一般分野（その他）への事業展開を目指す事業
- 3 補助率
 - (1) 推進分野 2/3 以内（補助限度額 10,000 千円）
 - (2) 一般分野 1/2 以内（補助限度額 5,000 千円）
- 4 補助対象経費 技術開発・試作品開発費および販路開拓費

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						90,000			
2月現計予算額の推移						81,191			
決算額の推移						78,908			
事業効果 の推移	活動 指標	補助採択件数				12		7件(推進分野5件、一般分野2件) ※H22年度のみ10件(推進分野8件、一般分野2件)	
	成果 指標	事業化件数				1		3年間で9件	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = [#DIV/0!]							

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		81,191		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			
	一 般 財 源	81,191		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 環境エネルギー分野や医療・福祉分野などの次世代技術製品の技術開発や事業化の高い技術開発を支援することができた。また、初めて技術開発に取り組む中小企業を支援し、技術開発に取り組む企業の裾野拡大に努めた。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本県の次世代技術産業の核となる企業を育成するため、次世代技術を活かした事業化や技術開発に取り組む中小企業の裾野の拡大を図る必要があり、引き続き県内企業の技術開発を支援していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計								
	<input type="checkbox"/> 特別会計	()					
	<input type="checkbox"/> 企業会計	()					

事業名	次世代技術産業研究開発人材育成事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 室	
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	22 年度 経過年数 1 年	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 本県における次世代技術産業の発展に向け、県内企業にて研究開発を担う人材の育成・確保を図る。

[事業内容]
 県内の次世代技術産業に就業を希望する若手研究者を募集し、産学官共同研究に参画させ、企業等の研究開発現場において研究に携わらせつつ、また大学等の協力に基づき行われる研修を受けてもらうことで、当該分野の専門知識や研究ノウハウ・スキル等を学んでもらう。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移						7,818				
2月現計予算額の推移						2,362				
決算額の推移						2,362(見込)				
事業効果 の推移	活動 指標	雇用者数				2		2名とも企業に研修派遣中。		
	成果 指標	県内企業への就業者数				0				
計画の達成状況		[目標名]					年度整備水準[] / 整備目標	年度 [] = [#DIV/0!]		

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		2,362		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			
	一 般 財 源	2,362		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 若手研究者を予定どおり2名雇用することができ、計画どおり企業等でのOJT研修や福井県中小企業大学校等での座学研修等を実施することで、企業研究者として必要なスキル等の習得が図れた。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成23年度も新たに2名雇用して研修を行うとともに、平成22年度に雇用した若手研究者も県内企業に研究者として就業できるよう研修を継続していく。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input checked="" type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
	<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
	見直し額		千 円		

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
				所 属	産業労働 部(庁)		地域産業・技術振興 課(室)		織維振興 G				
事 業 名		計量検定事業		含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 事業終了予定年度	一年度 経過年数 一年	一年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []											
[事業目的] 適正な計量の実施を確保するため、計量器の検定を行う。													
[事業内容] 検定の実施 ・タクシーメーター ・燃料油メーター ・その他の計量器													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		848	1,245	1,213	1,138	1,066	7.9%						
2月現計予算額の推移		804	1,086	1,022	1,029	987	6.4%						
決算額の推移		783	997	1,124	1,141		13.9%						
事業効果 の推移	活動 指標	検定実施数	1,974	2,337	2,188	2,143	1,880	-0.6%	17年度よりガソリンメーターの検定期間が伸びたため実施件数減				Ⅲ
	成果 指標	検定合格率	98.9	99.2	98.7	100	100.0	0.3%	検定合格率/検定実施数				Ⅱ
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []					
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		987		申請のあった検定の実施に加え、立入検査を強化									
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源		2,650										
	一 般 財 源		△ 1,663										
[事業の評価]													
所 属 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 検定有効期限の延長、事業所の倒産などにより、検定数は減少傾向にあるが、申請のあった検定はもとより、立入検査による指導も実施しており、適正な検定に努めている。					評 価 に 基 づく 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
							<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
							見 直 し 額	千 円					
[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 現行の計量法においては、タクシーメーター等の検定は都道府県知事が行うものとされており、適正な計量の実施を確保するため、引き続き検定を実施する。													

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	産 業 労 働	部 (庁)	地 域 産 業 ・ 技 術 振 興	課 (室)	織 維 振 興	G
				事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他	<input checked="" type="checkbox"/> 実 行 予 算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> 其 他	事 業 開 始 年 度 一 年 度 経 過 年 数 一 年	事 業 終 了 予 定 年 度 一 年 度	事 務 区 分 一 年 度	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務

[事業目的]
 正しい計量知識の普及と計量技術の発展、利用技術の普及を図る。

[事業内容]
 ・計量展開催への補助
 ・主任計量者講習会の実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		480	480	480	430	405	-4%			
2月現計予算額の推移		480	480	480	430	405	-4%			
決算額の推移		480	480	480	400	400	-4%			
事業効果 の推移	活動 指標	計量展開催数	4	4	4	4	0%		II	
	主任計量者講習会実施	2	2	2	6	0	25%		I	
	成果 指標	計量展入場者数	4,000	3,400	1,820	2,010	40,000	460%		I
	主任計量者講習会参加者数	35	30	54	33	0	-18%		IV	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	405	計量思想の普及や計量知識の向上を図るため、計量展の開催場所を集客力のある会場に変更。18年度からは県内の広い範囲への計量思想の普及を目指して県内各地で小規模な計量展を実施する。 H21:計量教室をとりやめた。	
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	405		

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] ミニ計量展は県内各地での開催に見直したことにより、より広い範囲で計量思想の普及や計量知識の向上が図られた。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 計量記念日の図画コンクール展は20年以上続けてきた行事であったが、事業合理化の一環として今年限りで終了とした。普及事業の効率化を一層進めながら、正しい計量思想の普及や計量知識の向上を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課 (室)	製造業振興	G・T
				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年 26年度 経過年数 60年	事業終了 予定年度 1年度	事務区分 1年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 砂利採取法および採石法の適正な施行を期し、災害を未然に防止するとともに、当該産業の振興を図る。

[事業内容]
 災害防止講習会の開催。全国都道府県で組織する砂利採取法・採石法連絡協議会の会費

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		325	313	318	306	293	-2.5%		
2月現計予算額の推移		325	313	318	306	293	-2.5%		
決算額の推移		325	313	318	276		-5.1%		
事業効果 の推移	活動 指標	講習会開催数	1	1	1	1	0.0%		II
	成果 指標	協議会活動数	17	17	17	22	9.8%		I
	成果 指標	受講者数	33	32	30	28	32	-0.4%	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	293		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	293	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本事業によって、県内採石業および砂利採取業の役員、現場指導員に対する指導が行われており、災害および公害の未然防止に役立っており、不可欠な事業である。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 災害および公害の未然防止の観点から、業界を通じ積極的な受講を呼びかけることにより、継続して本事業を実施する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	評価試験事業	含まれる事業数	2	所 属	産業労働	部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	産学官連携推進	室
福井新元気宣言における	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 61 年度 経過年数 25 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 県内中小企業の製品の高度化、品質管理等、生産技術の向上を図るため、工業技術センターにおいて企業等から依頼される各種分析、性能試験を行う。

[事業内容]
 1 評価試験事業
 (1) 各種評価試験の実施
 精密測定、染色堅牢度、耐候試験 など
 (2) 評価試験機の整備・修繕

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	5,079	4,907	5,600	6,100	6,300	5.7%			
2月現計予算額の推移	5,079	4,907	5,600	6,100	12,517	31.2%			
決算額の推移	5,079	4,907	5,588	6,100	12,517	31.2%			
事業効果 の推移	活動指標 修繕機器件数(件)	7	6	7	10	29	58.8%		I
	成果指標 依頼試験件数(件)	5,796	6,618	5,929	5,688	5,849	0.6%		II
	成果指標 機器使用件数(件)	4,922	4,915	5,233	5,629	4,635	-0.9%		III
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	12,517		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	48,606	
	一 般 財 源	△ 36,089	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 依頼試験は県内企業の技術開発に必要な試験・評価を実施している。また、機器使用は企業単独では整備困難な設備を提供している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 技術開発・新商品開発には製品の品質・性能の把握・証明が不可欠であり、今後も必要な評価・試験環境を整備し、企業ニーズに応じた評価・試験を実施するとともに、機器使用等により企業の技術開発を支援する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
事業名		技術情報化推進事業	含まれる事業数	2	所 属	産業労働 部 (庁)	地域産業・技術振興 課(室)	産学官連携推進 室
福井新元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業 <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 業 始 度 開 年 度 10 年 度 経 過 年 数 13 年	事業終了 予定年度 一 年 度 事 務 区 分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
工業技術センターが持つ研究情報等や県内企業が必要とする技術情報を速やかに提供することにより、県内企業の技術開発を支援する。

[事業内容]
1 工業技術センター技術開発成果情報提供事業
(1) インターネット網を活用した技術開発成果情報の提供
(2) 工業技術センター窓口における研究成果小冊子の提供

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		2,050	2,050	2,050	2,050	2,050	0.0%			
2月現計予算額の推移		2,050	2,050	2,050	2,050	2,050	0.0%			
決算額の推移		2,047	2,050	2,049	2,048		0.0%			
事業効果 の推移	活動 指標	データ入力件数	208	195	206	193	143	-8.2%		IV
	成果 指標	新規小冊子テーマ数	43	38	41	36	38	-2.6%	小冊子テーマ数	III
	成果 指標	ホームページアクセス数	49,271	48,367	39,938	36,652	33,094	-9.3%	年間アクセス数	IV
	成果 指標	小冊子利用数	3,725	5,252	5,431	5,256	3,780	3.3%	年間利用数	II
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	2,050		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	2,050	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 研究成果の小冊子は県内企業来場者に好評で多くの企業に利用されている。ホームページでは、最新の研究開発情報や機器設備情報等の技術情報を様々な形で分かりやすく提供している。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後とも、企業の新製品・新技術開発を促進するために、最新の技術情報等を企業が応用活用しやすい形でタイムリーに提供していく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 2,050	千 円

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	陶磁器技能者養成事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	官連携推進	室
福井新元気宣言における	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 15 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 陶磁器技能者の後継者を養成することにより、陶磁器産地の継続的な発展に寄与する。

[事業内容]
 陶磁器技能者養成事業
 陶磁器技能者の後継者を養成するための研修を行う。
 基礎コース 5名、専門コース 若干名

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		2,600	5,603	3,256	3,264	3,260	18.4%				
2月現計予算額の推移		2,600	5,603	3,256	3,264	3,260	18.4%				
決算額の推移		2,581	5,600	3,255	3,264	3,260	18.8%				
事業効果 の推移	活動 指標	研究会設置数(累計)	1	1	—	—	0.0%		II		
	成果 指標	研修受講者数	5	4	5	3	5	7.9%	I		
	成果 指標	研究会参画県内企業数	4	5	—	—	—	25.0%	I		
	指標	地元就業者数	3	3	3	1	2	8.3%	I		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[3264	年度 [= [

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項	
予 算 額 (単位：千円)	3,260	H19～ 陶磁器技能者養成事業の実技講習について、外部委託(アウトソーシング)を導入		
財源内訳	国 庫			
	一 般 財 源			3,260

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本県の伝統的工芸品に指定されている越前焼の製造に従事する陶磁器技能者を養成するための研修を昭和47年以降継続して実施しており、毎年、地元就業者を確保している。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も、産地業界等との連携を図りながら養成研修を実施し、越前焼の伝統技法を継承し、創造的で魅力のある後継者の確保・育成を図っていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額		千 円

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	一般研究事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	産学官連携推進	室
福井新元気宣言における	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 一 年 度 経過年数 一 年	事業終了 予定年度 一 年 度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]

経常的に発生する工業技術の諸問題に対して、部門別に研究開発に取り組み、技術の向上を図る。
 県内産業界の生産、加工工程において、業界全体が共通的に抱える技術的課題、今後実施する研究開発テーマの可能性調査等に関する研究開発を行う。

[事業内容]

- 1 一般研究事業 研究テーマ (1) ロボットによる試作モデリング方法の研究
 (2) プラズマ電解法による皮膜作成研究
 (3) 和紙への導電性付与技術の開発
 (4) 含浸加工による彩色和紙製造技術の開発
 (5) 小型燃料電池への超音波技術の応用

[予算額および指標の推移等]

(単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		6,246	6,321	6,220	6,220	6,220	-0.1%		
2月現計予算額の推移		6,246	6,321	6,220	6,220	6,220	-0.1%		
決算額の推移		1,510	1,606	1,501	1,245	6,183	94.8%		
事業効果 の推移	活動 研究テーマ数	7	7	6	5	5	-7.7%		IV
	指標 外部発表数	5	9	8	2	6	48.5%	講習会、講演会、学会など	I
	成果 講習会等参加者数	91	103	94	50	81	4.9%	県内で開催した講習会等への参加者数	II
指標	技術相談・指導件数	173	118	51	61	57	-18.9%		IV
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	6,220		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	6,220	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 工業技術センターの有する技術を講習会等で積極的に発表することで、研究成果の有効な活用・技術移転が図られている。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も、県内企業に日常的に発生する課題等の解決のための研究を行い、生産工程改善等など、県内企業の研究開発・事業活動を技術面から支援していく。				

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	ものづくり支援共同研究事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 室	
福井新元氣宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン〔元気な産業〕 <input type="checkbox"/> 無 政策〔地域を支え世界に広がる福井の産業〕			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	22 年度 経過年数 1 年 事業終了 予定年度 24 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 企業における技術課題の解決や事業化に対して、工業技術センターの技術やノウハウを活用した共同研究を行うことにより、早期の事業化や新たな産業育成を目指す。

[事業内容]
 ○ものづくり支援共同研究事業
 ・地場産業活性化支援枠 年10件程度（1研究あたり100千円～1,000千円程度）
 ・エコ・エネルギー・ライフ産業育成支援枠 年3件程度（1研究あたり1,000千円～2,500千円程度）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						17,999			
2月現計予算額の推移						17,999			
決算額の推移						17,737			
事業効果 の推移	活動 指標	研究テーマ数				13		目標:13件	
	成果 指標	製品化・事業化件数				2		目標:9件(3年間)	
計画の達成状況		[目標名] 共同研究件数		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = [#DIV/0!]			

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		17,999		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			
	一 般 財 源	17,999		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 工業技術センターにおいて県内企業との共同研究を計13件実施しており、技術課題の解決や事業化の支援に取り組んでいる。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 企業における新技術や新製品の開発・新たな分野への取り組みにおいて発生する様々な技術課題の解決、また、より確実な実用化につなげるため引き続き、センターが有する技術シーズを活用した共同研究を実施していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	産地の強みを活かした地域貢献産業支援技術開発事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	産学官連携推進	室
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業]] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 20年度 経過年数 3年	事業終了 予定年度 22年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]

工業技術センターが繊維、眼鏡、伝統産業の技術者等と協力して研究開発を行い、地域貢献企業の新たな基盤技術を育成する。

[事業内容]

産地の強みを活かした地域貢献産業支援技術開発事業

研究テーマ

- (1) 繊維：新しい繊維仕上げ加工技術の開発
- (2) 眼鏡：樹脂積層造形による眼鏡枠製造技術の開発
- (3) 伝産：漆の柔軟性付与技術の開発

[予算額および指標の推移等]

(単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				8,136	8,131	8,131	0.0%		
2月現計予算額の推移				8,136	8,131	8,131	0.0%		
決算額の推移				8,076	7,613	7,926	-0.8%		
事業効果 の推移	活動 指標	研究テーマ数		3	3	3	0.0%		II
	成果 指標	技術相談・指導件数		16	35	83	127.9%		I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	8,131		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	8,131	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 地域貢献産業の新しい基盤技術を育成するため、工業技術センターにおいて繊維、眼鏡、伝統産業の技術者等と協力し、研究開発を行なった。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業において、新しい技術委員会が立ちあがるなど産地と行政が一体となって新しいものづくりを行っていかうという気運が高まっている。今後は、縮小著しい伝統産業について嗜好品ではなく工業的な分野の製品に展開させるため、工業技術センターが和紙、漆器などの伝統産業の技術者等と協力し、新たな分野へ展開できる機能を付与した製品の技術開発を行う。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 8,131	千 円

平成22年度事務事業力ルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	戦略的基盤技術高度化研究開発事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課(室)	産学官連携推進	室
福井新元気宣言における	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 18年度 経過年数 5年	事業終了 予定年度 -年度	事務区分 -年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
工業技術センターが、戦略的基盤技術高度化支援事業に参画し、共同研究を実施することにより、産学官による新技術・新製品開発を支援する。

[事業内容]
 継続分 1 P T F E / ナノダイヤモンドを分散させた複合めっき技術の開発
 2 眼鏡枠微細加工技術を用いた医療デバイス及び細線加工装置の開発
 新規分 1 微小領域表面加工技術を利用したフレキシブルアンテナ内臓 R F I D ファイバーの開発
 2 細溝加工用高速・長寿命・省レアメタル型・メタルソーおよび加工法の研究開発
 3 家庭用固体高分子型燃料電池の高耐食性金属セパレータの開発
 4 電極対置型Si球状太陽電池と F R P を用いた曲面ソーラーモジュールの開発

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	0	3,800	4,600	3,300	1,300	58.1%			
2月現計予算額の推移	816	2,998	3,353	1,964	1,646	414.8%			
決算額の推移	816	2,961	3,042	1,592	975	394.0%			
事業効果 の推移	活動 指標	研究テーマ数	3	5	6	7	6	237.3%	I
	成果 指標	研究参加機関数(延べ)	16	36	40	42	66	301.6%	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,646		※H18.9月補正から
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	1,646	
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ふくい産業支援センター等が行っている基盤技術高度化研究開発事業6テーマについて工業技術センターが参画し、民間企業等と共同で研究を進めてきた。(うち22年度新規採択 4テーマ) 福井県で共同研究を実施するうえで、工業技術センターの有する高価な機器や高度な研究情報は必要不可欠となっている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 工業技術センターが大型産学官共同研究プロジェクトに参加することで、優れた研究成果の創出が期待されるため、継続して研究を実施していく。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input checked="" type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
	<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
	見直し額		千 円		

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
				所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課(室)	産学官連携推進	室		
事業名	地域イノベーション創出研究開発事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	20年度	事業終了予定年度	-年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]				<input type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数				3年
[事業目的]												
工業技術センターが、地域イノベーション創出研究開発事業に参画し、共同研究を実施することにより、産学官による新技術・新製品開発を支援する。												
[事業内容]												
新規分												
1 高切断能率・長寿命の螺旋状電着ダイヤモンドソーワイヤの開発												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移				0	7,000	1,400	-80.0%					
2月現計予算額の推移				2,440	1,384	137	-66.7%					
決算額の推移				2,386	1,214	39	-73.0%					
事業効果の推移	活動指標	研究テーマ数(新規採択)		2	0	1	-50.0%					IV
	成果指標	研究参加機関数(延べ)		15	15	18	10.0%					I
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []										
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予算額 (単位：千円)		137						※H20.9月補正から				
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源		137									
	一般財源											
[事業の評価]												
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]				評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	(財)ふくい産業支援センターが行っている地域イノベーション創出研究開発事業(平成22年度採択)について、工業技術センターが参画し共同研究を進めた。福井県で共同研究を実施するうえで、工業技術センターの有する高価な機器や高度な研究情報は必要不可欠となっている。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
	工業技術センターが大型産学官共同研究プロジェクトに参加することで、優れた研究成果の創出が期待されるため、今後も継続して研究を実施していく。					見直し額	千 円					

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	都市エリア産学官連携促進事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部(庁)	地域産業・技術振興 課(室)	産学官連携推進 室	
福井新元気宣言における 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン〔元気な産業〕 <input type="checkbox"/> 無 政策〔地域を支え世界に広がる福井の産業〕			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 20 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 - 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
工業技術センターが、都市エリア産学官連携促進事業に参画し、共同研究を実施することにより、産学官による新技術・新製品開発を支援する。

[事業内容]
継続分
1 原子力・エネルギー関連技術の活用による新産業の創出
 ・繊維の難燃加工材を分解し無害化するシステムの開発
 ・サーモハイドロサイクルによる水素貯蔵、利用技術開発
 ・極限環境における水素マネジメント技術の開発

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			0	0	1,400			
2月現計予算額の推移			1,314	1,179	1,227	-3.1%		
決算額の推移			1,308	1,173	1,221	-3.1%		
事業効果 の推移	活動 指標	研究テーマ数(新規採択)		3	—	—		
	成果 指標	研究参加機関数(延べ)		24	24	24	0.0%	II
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []		

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,227		※H20.9月補正から
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	1,227	
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 若狭湾エネルギー研究センターが行っている都市エリア産学官連携促進事業(一般型)1テーマ(平成20年度採択)について、工業技術センターが参画し共同研究を進めた。福井県で共同研究を実施するうえで、工業技術センターの有する高価な機器や高度な研究情報は必要不可欠となっている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 3年間のプロジェクトが完了したので、これまでの成果を利用したより実用的な研究を行っている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input checked="" type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円
-------	--	-------------	---	-------------

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	越前陶芸公園管理委託事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	デザイン・工芸振興	G・T
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 21年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度 25年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 福井県陶芸館を含む越前陶芸公園の管理を指定管理者に委託し、施設の円滑な管理運営と有効活用を図る。

[事業内容]
 越前陶芸公園の指定管理料

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				107,694	105,000	-2.5%		
2月現計予算額の推移				107,694	105,000	-2.5%		
決算額の推移				107,694	105,000	-2.5%		
事業効果 の推移	活動 指標							
	成果 指標	利用者数			51,093		∠21 50,000人 ∠22 55,000	
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []	

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	105,000		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	3,375	
	一 般 財 源	101,625	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 概ね事業計画書のとおり業務が実施されているが、入館者数は目標を下回る見込みであることから、利用率向上に向けた、より一層の努力が必要である。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 資料館の利用状況に不十分な点が見られることから、更に利用者サービスの向上を図る。旅行会社や小学校への営業活動を強化するとともに、大学や観光連盟との連携なども工夫する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	繊維産業基盤強化事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部 (庁)	地域産業・技術振興	課(室)	繊維・デザイン振興	G
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 49 年度 経過年数 37 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 安価な海外生産品とのコスト競争の激化に加え、少子高齢化・人口減少による国内衣料市場の縮小が予想されるなど、繊維産業が取り巻く環境が厳しさを増す中、全国有数の繊維総合産地である本県業界の中心団体である(社)福井県繊維協会が行う各種事業を支援し、産地の活性化のための基盤強化を図る。

[事業内容]
 1 補助対象事業 ①活性化推進事業 ②調査研究・情報化事業 ③指導育成事業
 2 補助事業者 (社)福井県繊維協会

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	5,000	3,500	3,500	3,500	2,000	-18.2%		
2月現計予算額の推移	3,000	3,000	2,500	1,500	1,200	-19.2%		
決算額の推移	3,000	1,773	2,039	1,165	1,035	-20.0%		
事業効果 の推移	活動 指標 会員団体数	14	13	12	12	-3.7%		III
成果 指標								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,200	事業成果をより明確に確認するため、平成17年度より全て事業費補助とした。	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,200	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 繊維協会の下、県内繊維産業の各業種を代表する12会員が一体となって産地振興事業等を実施しており、本県基幹産業の活性化と産地基盤の強化が図られている。	事業評価 専門部会 意 見	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き、本県繊維業界の中心である繊維協会が行う事業に支援することにより、本県基幹産業の活性化と産地基盤の強化を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業名		ふくい繊維産業活性化支援事業		含まれる事業数		1	
福井新元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	
				<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		地域産業・技術振興課 課(室) 22 年度 経過年数 1 年 事業終了 予定年度 24 年度	
						<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 繊維産業の振興を目的として、各繊維関連団体がそれぞれ作成する活性化計画に基づき実施する事業を支援することにより、産地の活性化を図る。

[事業内容]
 ・補助対象事業者 (社) 福井県繊維協会に加入している県内繊維関連団体 (12 団体)
 ・補助対象事業 県内の繊維関連団体が、繊維産業の振興を目的として団体自ら策定した活性化計画に基づいて実施する事業

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						8,000			
2月現計予算額の推移						4,496			
決算額の推移						3,226			
事業効果 の推移	活動 指標	補助団体数				5	4団体		
	成果 指標								
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)		4,496		
財源内訳	国 庫			
	その他特定財源			
	一 般 財 源	4,496		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内繊維産業の各業種を代表する(社)福井県繊維協会に加盟する団体が、自ら策定した活性化計画に基づいた事業等を実施しており、本県繊維産業の活性化が図られている。		評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き、繊維関連団体に独自の振興計画を策定させ、その実施を支援することにより、本県繊維産業の活性化を図る。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
				見直し額	千 円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	繊維自主企画海外商談会支援事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	繊維・デザイン振興	G
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業]] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]]		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 19 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 24 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
国内の衣料品市場が低迷する中、東アジア地域やヨーロッパなどの有力市場に対して、「攻め」の姿勢での販路開拓を行う。

[事業内容]
積極的に販売に取り組んでいく県内繊維関係中小企業グループ等が、海外での販売につなげるために事前の市場調査、自ら企画する展示商談会、アフターフォローまで行う「攻め」の販路開拓に対して支援する。
 ・実施主体 県内の繊維関係中小企業グループ等
 ・補助率 1/2
 ・補助額 2,500千円以内

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		7,581	10,081	10,081	7,500	2.5%			
2月現計予算額の推移		3,483	6,222	4,241	5,992	29.4%			
決算額の推移		3,149	6,133	4,142	4,989	27.6%			
事業効果 の推移	活動 指標	応募件数	2	3	2	4	38.9%		I
	指標	補助件数	2	3	2	4	38.9%	4件(新規2件、継続2件)	I
	成果 指標	参加企業1社当たり新たな成約件数	1.4	6.2	12.3	9.1	138.4%	参加企業1社当たり新たな成約件数 10件	I
計画の達成状況	[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []			

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	5,992	平成22年度:(補助対象)海外渡航旅費を追加。グループを4社以上から2社以上に。 (成果指標の目標値)参加企業1社当たり新たな成約件数:5件→10件へ変更	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	5,992	

[事業の評価]

所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] グループの構成を2社以上とし、海外渡航旅費も補助対象とするなど、条件を緩和したこと で、補助件数は増えた。しかし、海外の販路開拓の経験度合いにより、成約件数には大きな開き が見られた。経験が浅いグループも、この事業を海外販路開拓の足掛りに継続していく予定であ る。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 国内での衣料品市場の低迷などから、各企業においても中国をはじめとする海外への輸出に取 り組む必要性を強く感じる。自主企画商談会支援事業は廃止し、別事業での海外販路開拓支援を 充実させる。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
	<input type="checkbox"/> 整理統合		<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
	見直し額		△ 7,500 千 円		

平成22年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業名		伝統的工芸品産地緊急支援事業		含まれる事業数		1	
福井新元氣宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	
				産業労働部(庁)		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	
				地域産業・技術振興		22年度 経過年数 1年	
				課(室)		事業終了 予定年度 23年度	
				製造業振興		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 福井県の伝統的工芸品産業は、本県の歴史、風土と深く結びついた重要な産業であるが、安価な代替品に需要を奪われる等この10年間で生産額が約半分にまで落ち込んでいるため、飲食店や旅館等における伝統的工芸品の購入を補助し利用を促進するとともに、伝統的工芸品の情報発信、PRによる売上げ向上を図る。

[事業内容]
 (1) 利用店舗認証制度
 (2) 購入費用補助

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						15,600			
2月現計予算額の推移						15,600			
決算額の推移						8,315			
事業効果 の推移	活動指標 企業訪問件数					93			
	成果指標 認証件数					17			
	成果指標 補助件数					34			
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区分		平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)		15,600		
財源内訳	国庫			
	その他特定財源			
	一般財源	15,600		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 企業訪問等の営業活動に力を入れたことで認知度が高まり、認証および補助の申請件数が増加したが、目標達成するには至らなかった。		評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 購入補助制度は伝統的工芸品産業の生産活動にとって非常に有効な施策であるため、今後も継続して実施していく。			<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
				見直し額	千円	

平成 22 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	テキスタイル製品中国市場販路確立促進事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部(庁)	地域産業・技術振興	課(室)	繊維・デザイン振興	G
福井新元気宣言における	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [地域を支え世界に広がる福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 22 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 23 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 北陸 3 県繊維産業クラスターにおいて、平成 22 年 9 月に上海で常設展示場を開設。海外取引経験がほとんどない県内繊維関連企業からの出展も多く見込まれることから、それらセカンダリー企業群が行う販路開拓を支援し、中国市場における販路確立を促進することを目的とする。

[事業内容]
 商社等との機能分担のもと行う、常設展示場、展示会への来場や問い合わせがあった企業に対する個別の訪問や、個々の企業のさらに詳細にわたる情報発信を行う独自商談会開催などの販路開拓活動について、その費用の一部を助成する。
 ・補助対象者 常設展示場、展示会に出展した県内中小企業（商社など別企業名義での出展企業を含む）
 ・※既に海外販路開拓について一定のノウハウを持つと考えられる企業は対象外
 ・補助対象経費 訪問活動費、独自商談会開催経費、商社（現地エージェント）委託費等
 ・実施期間 平成 22 年度
 ・補助率、件数 補助対象経費の 1 / 2 以内 上限 1, 0 0 0 千円 × 5 件

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					5,000			
2月現計予算額の推移					5,000			
決算額の推移					2,000			
事業効果 の推移	活動 指標	応募件数				2	5社	
	指標	補助件数				2	5社	
	成果 指標	参加企業1社当たり新たな成約件数				2	参加企業1社当たりの新たな成約件数5社	
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []	

区 分	平成22年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	5,000		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	5,000	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 活動指標、成果指標は目標を下回っているが、海外への輸出に関心を持つ企業は多く、上海常設展示場を起点とし、企業を厳選して売り込むことで、海外販売経験が少ない企業でも確実に事業に取組めるよう支援することで、産地企業の海外での販路開拓において成果が期待できる。			評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 日本国内の消費低迷により、各企業とも中国を初めとする海外販路の確立が必要に迫られているが、取引先の選別方法や代金回収などの問題に阻まれている。しかし、今後も中国を初めとする海外販路の確立を目指す企業の支援は必要であり、効果的な事業の組み立てを検討する。				<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
					見直し額	△ 5,000	千 円